

収支予算書に係る注記

1. 資金調達及び設備投資の見込み

(1) 資金調達の見込み

該当なし

(2) 設備投資の見込み

当期中における重要な設備投資（除却又は売却を含む。）の予定は次のとおりである。

（単位：円）

設備投資の内容	貸借対照表科目	金 額	資金調達方法
1 財政運営資金積立資産の取崩	（特定資産） 財政運営資金積立資産	11,200,000	公益目的事業の運転資金として活用するため取り崩す。
2 財政運営資金積立資産の取得	（特定資産） 財政運営資金積立資産	11,200,000	公益目的事業の運転資金として活用するため積み戻す。
3 減価償却引当資産の取得	（特定資産） 減価償却引当資産	1,328,000	公益目的事業の減価償却費に係る当該資金を減価償却引当資産として積み立てる。

2. 借入金限度額

短期借入金限度額は10,000,000円とする。

3. 債務負担額 9,444,996円

- (1) カラーコピー機の6年間のリース契約により、令和9年度に242,880円、令和10年度に121,440円、累計364,320円の債務を負担する。
- (2) デスクトップパソコンの5年間のリース契約により、令和9年度に68,640円の債務を負担する。
- (3) セキュリティーローターの5年間のリース契約により、令和9年度に151,800円、令和10年度に63,250円、累計215,050円の債務を負担する。
- (4) 赤間駅北口駐輪場カラーコピー機の6年間のリース契約により、令和9年～令和10年度 各年度に216,480円、令和11年度に18,040円、累計451,000円の債務を負担する。
- (5) カラーコピー機の6年間のリース契約により、令和9年～11年度 各年度に211,200円、令和12年度に88,000円、累計721,600円の債務を負担する。
- (6) 赤間駅南口駐輪場カラーコピー機の6年間のリース契約により、令和9年～11年度 各年度に211,200円、令和12年度に88,000円、累計721,600円の債務を負担する。
- (7) 赤間駅駐輪場セキュリティーローターの5年間のリース契約により、令和9年～令和10年度 各年度に303,600円、令和11年度に278,300円、累計885,500円の債務を負担する。
- (8) ビジネスフォンの7年間のリース契約により、令和9年～令和13年度 各年度に293,172円、令和14年度に146,586円、累計1,612,446円の債務を負担する。
- (9) シルバー人材システムの5年間のリース契約により、令和9年～令和11年度 各年度に397,320円、令和12年度に364,210円、累計1,556,170円の債務を負担する。
- (10) デスクトップパソコンの5年間のリース契約により、令和9年～令和11年度 各年度に597,960円、令和12年度に548,130円、累計2,342,010円の債務を負担する。
- (11) 給与システムの5年間のリース契約により、令和9年～令和11年度 各年度に129,360円、令和12年度に118,580円、累計506,660円の債務を負担する。

収支予算書に係る参考情報

1. 包括的契約に係る代理徴収金額

当期中における代理徴収金額の予定は次のとおりである。

(単位：円)

代理徴収の内容	金額	貸借対照表上の記載区分
会員業務委託料	235,814,000	未収金、未払金、預り金
合 計	235,814,000	

2. 請負・委任契約及び包括的契約の契約金額

当期中における請負・委任による契約及び包括的契約の契約金額（全体）の予定は次のとおりである。

(単位：円)

契約金額	金額	契約内訳	
		請負・委任	包括的契約
受託事業（一般）	295,954,000	18,582,000	277,372,000
受託事業（指定管理）	87,536,000	87,536,000	0
独自事業	364,000	364,000	0
合 計	383,854,000	106,482,000	277,372,000